夕刊 磐城新聞
五月八日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六十五錢（郵税拾五錢）
廣告料 普通欄 一行金六拾錢 記事欄 一行金九拾錢（五號十二字詰）（場所指定 一行 二割増）
編輯印刷發行人 松本哲
磐城國石城郡平町田町十六番地
發行所 磐城新聞合名會社
營業交通電話（タイラ・イワキ）平局私書函第十二號 電話五六四番
（日曜祭日翌日休刊）

綜合演劇雜誌 テアトロを讀む

赤井嶽男

一

正義感が强くそしてクリーアな頭腦の持ち主として知られてゐる辯護士の松野尾さんから氏の新聞記者時代からの親友であると云ふ現都新聞記者染谷格氏などが中心となつて此程創刊された秋田雨雀編輯の綜合演劇雜誌『テアトロ』創刊號を贈られた、大阪七十四頁の瀟洒たる雜誌で一寸目次を覗いた丈けでも

編輯の者の言葉（秋田雨雀）隨筆ベルリンにて（藤森成吉）思ひ出るままに（六條波子）ベルリン遠征隊員の芝居（玉城肇）舞臺上のデモクラシイ（岩田春雄）街頭論語（藤原釜足）亡人錄の中から（山本安英）犬之居・釜芝居・兒童劇（楯本楠郎）瀧澤修・斷片（古谷綱武）『愉しき哉人生』傍白（山邊道夫）金曜會の事など（山田耕作）演劇的遺產の攝取に就て（久板榮二郎）海の彼方ツ同盟（野崎韶夫）獨逸（大野正夫）中國・朝鮮（金波宇）マーカス・ショウとさくら音頭（嵐原英丁）新陣塵第三回公演に就て（川上惡太郎）モスクワ藝術座の『復活』（野崎韶夫）劇評（村山知義）展望臺（左本政治）眞山靑果と澤田正二郎（齊藤三郎）裸座の辯（伊志井宏）新劇俳優の藝（田邊若男）演出と舞臺監督（水品春樹）舞臺稽古の前の日（篠木祐男）戯曲評（關谷徹）戯曲に倣つて（和田勝一）たて糸横糸

何々倶樂部とか何世界とか從來ありふれた名稱を用ひずLA・TEATRO（劇場の佛蘭西語）なんて非大衆的の誌名を附した處から觀て其の讀者層として果してどの位の階級を覗つたのか所謂ル・テアトロの高踏氣分からすると蓋し恐らく量より質の讀者を向ふに廻す意圖が窺はれるが、其れ丈け

など其の道の人の好きそう單に自己陶醉的の同人雜誌
な清新な讀み物を而も盛りより遙かな處に重點を置い
澤山に輯めてある、而して其の永續を保障する或る
種の關心が必要と思はれぬでも無い

鹿

島田忠夫

時雨がさむ〲
降りすぎて
ぱつと明るい
もみぢ山

時雨にぬれたか
峯に出て
鹿が一こゑ
なきました

もみぢの山の
鹿ふたつ
小鹿はお乳を
のむところ

磐城歌壇

新妻久滿夫選

草野みどり

○河原山吹の花ゆれさして川風の、すが〲しさや我をもめぐる
○靑空をうつしてゆらぐ小波の、くるめく色や五月晴なる
○人一人居ぬ河原邊のさや風に、我が影は搖る靑草の上に
○一面の山吹の花ながめつつ、つかれし足をさすりて坐る
○折からの三時のぼうの長々と、五月の川の瀨に消えてゆく

小評 この素直さ純眞さが將來歌を伸ばしてくれる

赤井嶽男

○小鳥みな五月の朝を喜びて、霧をへたてし陽は眞紅なり

小評 朝の新鮮さ生氣が躍動してゐる歌

しらうを

かつ子
踏靑や鳥籠さげて裏山に
彼岸荒れ夕の村の烟低く

哲郎
下駄箱の上に小凧の置かれけり
破れ凧打ち捨てゝある春田かな

一石
新らしき運動靴に春の泥
踏靑に口笛の人通りけり

ビルは總てを知つてゐる (3)

小濱牧泉

『愛は淋しい、苦しいものだね』

『けれど、苦しさ、淋しさの甘いもだひに溺れてゐる中には決して眞の愛はないよ』

『そうだ、苦しさ淋しさに溺れちやいけないんだ』

『強く生きなくちやいけない』

『僕はどこへ行つても決して不安は感じないよ、遠くから僕の心がきつと由美ちやんにくひこんで行くことを信じてゐよう！』

『そうか、それはいい……それはいい事だ、ちや別れよう』

立ち上つた行雄の苦しい橫顔が戸口に二三步近づいた時、音も立てずにそつとドアから遠ざかつたかげ、振袖の重みがじつと影のひとところにゆれてゐた

×

『危い！』

自轉車のハンドルに黄色い顔をのせて、硬ばらせてどこかの文房具店の小僧らしい、黄色い聲をしぼませて通りすぎた

ハツと由美子は憶ひ出の旋回からさめた

苦しい自分の心にたまらない重さを感じ乍ら……花草模樣のふりそでには、きゝならぬ人の世の感傷が澱んでゐた

『お兄さまも……お兄さま、苦しかつたのだわ、けどわたしはどんなにしても自分の心を偽りたくはなかつたのだもの……兄さんの心は、わたしにもようく判つてゐた。そして恐しい程にわたしの心に喰ひこんで來たけど、到頭わたしは負けなかつたわ……小山さんも吃度驚くわ、戰はなくちやならないと思ふ人がわたしのお兄様になつてゐるんだもの……けど何と思ふかし、小山さんは……もしかしたら……』

不安な豫感がさつと彼女の耳殻をかすめて

『嫌だわ〱、お兄さまがどんなに苦しんだつて、お兄さまはお兄さまよ、お兄様が自分が心を殺してお姉さまと結婚したからつて、あなたが去つていつちやいや！』

心の中で彼女はしきりにかぶりをふつてゐた

向ふの電柱がぼうつとかすんで○○ビルの側面をかすつて逃れ出た自動車の警笛が寒い程彼女の心をつきさしていつた

新刊紹介

△神洲健兒（第二卷第四號）操觚惡を擊つ號）俠・熱血・誠を信條とする同誌丈けに二十頁の全編悉く痛快淋漓たる文字を以て埋む（一部十五錢、宮城縣鹽釜町土城入一六其社）

社會の今日

5月9日

△富山、佐賀、宮崎三縣設置（明治一六）△始めて兌換銀行券を發行す（同一七）△國際聯盟理事會開會△佛國總選擧決選投票の結果政府黨大敗左翼のエリオ派の勝利に歸す（昭和七）△我軍はラン東の逆襲軍を擊退しラン東一帶を確保す（同八）

○

小雨降る木曾の大川みの笠の、人影うかび筏見えくる　竹田晨明

洞門に休む行者や靑嵐　孤村

講談 浪人長屋 (81)

日岐武志作
月草道子畫

人殺しッ

一本の傘の下で、男と男がにらみあつて、つつたつてゐたのであつた

雨と風は、衰へなかつた

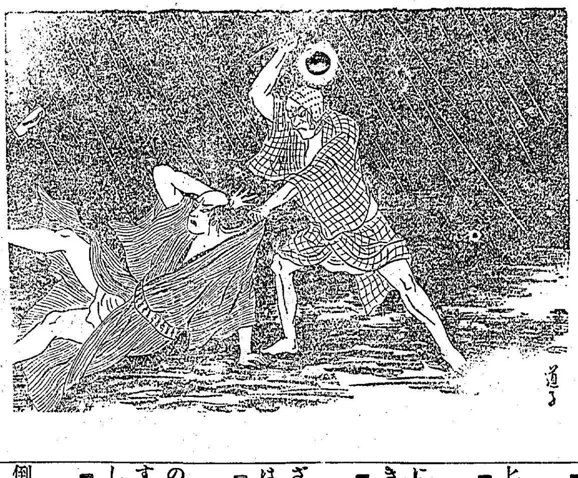
對岸の山の宿の灯が雨ににじんで見えた

『おい、なんとかいゝな』

甚吉はにやにや傘の下で笑つてゐた

『だまつてゐたんちや、わからねえ』

ごうッ、と、遠くの方で風の音がした



傘にあたる雨の音が、ばらばらと、はげしかつた

『それでは……』

吉三は、わなわなと、ふるへてゐた

『どうすれば、よろしいので』

とたんに、甚吉は

『わからねえ、野郎だなッ』

と、どなつた

『出しな、といふんだよッ、おとなしく、財布ぐるみこつちへよこしなッてんだ』

『では、お前さまは、わしたちを、だ、だましたんで……』

甚吉は

『フ、フ、フ……』

と笑つて

『血のめぐりの惡い野郎ぢやねえか、今ごろになつてやつとおれの本音がわかりかけたんだぜ』

と、も一度鼻先でせゝら笑つた

『よくきゝな、いゝかえ、お前の財布と、あの女をおとなしくおれに渡してしまへッてんだ、どうで、どこかの娘ッ子をだまして來たにちげえねえ、いやなら番所だ、それとも、荒療治がして貰ひてえなら、尙更、お安いこんだ』

吉三は、なんとかして、隙をみて、逃げようと、考へてゐた

――逃げたら、お園さまはどうなる。じぶんはいゝが、お園さまが……それにどうやら、刄物を持つてゐるらしい……

『やむをえませぬ、財布はそつくり差上げます故、その前に、勘兵衛さんに一目會はしてくだされ、おねがひでござんす』

『勘兵衛だと、老いぼれ親爺なんか、どこにゐるか知るもんか』

『では、勘兵衛さんのことも、みんな、つくりごとなんで……』

『あたりめえよ、さ、ぐづぐづいはずに財布を渡してしめえな』

『……』

『嫌だッてんだなッ』

と、どなつた甚吉、出してゐた手をふところへひつこめると、中で匕首をぐッと握りしめたらしい

とたんに、隙を見出したのか、吉三は、支へてゐた傘を放り出すがはやいか、サッと、身を引いて駈出した

『ちえッ、逃げるか』

と、どなつて、甚吉はすぐ、後を追つた。夜は暗いし、たまけに泥道である

『待てッ』

追かける甚吉の右手には匕首が、しろく光つてゐる

『畜生ッ』

甚吉の左手が、吉三の襟にかゝると同時に、匕首がきらりと空を切つてゐた

『わーッ、ひ、人殺しーッ』

魂切るやうな聲が、つんざくやうに、叫んで、吉三は、どうと、後ろへ倒れた

『畜生ッ』

と、甚吉は、倒れた吉三の胸のあたりを、ぶすッ、ぶすッと、つゞけざまに、刺し通した

『う、う、う』

吉三は、ぬかるみへぶつ倒れてそのまゝ、息絶えたらしい

雨が、ざんざんと、上にふりそゝいでゐる

水曜 新五月九日 庚辰 佛滅 閉 箕宿 舊三月二十六日

諸判定應需
東京市本郷區湯島四丁目五番地
高島易斷總本部 神贊館

▲一白の人 計畫を密にし粗ろう無きを期せばとがを免かる▲二黑の人 事業の擴張投資には不向の日蓄藏ゐ持が吉▲三碧の人 利を獲んとして却て損害を增さんとする日▲四綠の人 氣運すこぶる衰退せり諸事意の如くならず大敗▲五黃の人 他に氣を取られて本業を疎かにせば衰微す▲六白の人 堅實に事を運べば成績優良となる證文注意▲七赤の人 事業益ゝ堅實味を加へ永く幸運に惠まる日▲八白の人 功果充分ならざれど氣を落さず元氣を養ひ吉▲九紫の人 諸事愉快に展開すべき日營話開店えん談等吉

九日
日出 四、四二 日沒 六、三三 滿潮 前二、〇五 後二、三五
月出 前一、五九 月沒 後二、一六 干潮 前八、四〇 後八、五〇

前田醫院
院長 前田清美
植田町 電話一二四

電話開設
電話一二一番
上原家政婦會
紺屋町一一番地

外科 全科 內科 小兒科 一般科
醫學博士 渡部義夫
女醫 渡部きい
平町田町大通り（電話二七七）
入院應需
渡部外科

鑑定項目
名前のみで一代の運命……何んでもわかる……
體力 肉体（健康、不健康、相貌）疾病（病根病勢、病名）に關する一切
活動 職業（適業、不適業）天運（成功、不成功、災厄）に關する一切
血緣 家族運（父母の緣、夫婦の緣 子供有無）男女緣（氣質、相性、相尅、婚期、方位）に關する一切
銀行、會社名、商號、家號、會名、雅號、藝名、養子、養女、性名、生兒名
日本姓名學會東北支部長
鵜沼孝昌
平町紺屋町三六

▽日掛けは金十錢以上金五十錢迄あります
▽六ケ月以上御掛けに成れば一ケ年分前貸致します
▽一ケ年御掛けに成れば年五分に相當する配當があります
▽明日と言はず今直ぐ御申込み下さい
商品日掛販賣の權威
平町南町一九
一德合資會社平支店
出張所 四倉町本町九九
代理店 湯本町三函三三
◎有給外務員招聘

永い間車輛不足で皆樣に御不便を御掛け致し申譯御座いませんでした。今度增車許可を得ましたので新車を購入致しましたから是非御下命下さい。なほ松崎タクシー部を讓受けましたので新車を購入し皆樣の御氣に召す樣致します。車は最上とは申上げ兼ねますが『堅實第一』の營業方針と從業員一同努力致します故何卒倍舊の御愛顧の程御願ひ申上ます。
不二タクシー
平驛構內並ニ貸切專門 不二タクシー 電話三二番

新車購入御披露
御待ち兼ねの一九三四年マスターセダン!! 本縣下第一車が皆樣の昭和へ入りました
ニーアクション裝置絕好の乘心地、是非御試乘の程御願ひ致します。
呼び良い電話三四〇番增設致しました。
平驛前 昭和タクシー
電話 三四〇番 三四三番

樂い初夏が訪れました
御家族樣連れの御散策にも急を要する御商用にも是非尼子タクシーを御願致します。
平二 電六四〇番

貸切り
專門優良車
乘心地の超特快適な三四年型デラックスセダン着
何卒御用命願ひます
平町四丁目
鈴木自動車部
電話二一七番

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋 和洋銅物
釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番 九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は(久)の生命なり

內外建築材建具材
阿部材木店
磐城國平町（公園下）
阿部好利（改メ）
電話四九四番

開業
診療科目
一、齒科一般 保存科、補綴科、繼續架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科
一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野悳次
日本齒科醫學士 西川誠
平町田町（松月堂向と） 電話五〇九番

物干竿が届かぬ迄に深い平窪の水田龜裂
縣へ技術官の派遣方を申請
目下の處被害は極く僅少

平窪村大字上平窪字材の口小川江筋下同村鈴木寅次郎外十五名所有の水田の大龜裂に第二期工事着手前の小川江筋組合では直に荒木技師が現場に急行既成水路との影響其他詳細調査する處あつたが同技師は『龜裂の斷面から推して恐らく二三ケ月前から幾分兆候はあつた様に觀られ現在の處一部で騒ぎ立てる程大したものでは無い』と前提して幅一尺五、六寸と云ふが精々一寸乃至五寸位であり、龜裂面積も八町歩留りだ、深さは相當あるらしく竿を入れて見たが一寸見當がつかぬ、小川江筋第一期工事完了後でもあり、若しや何等かの影響が無いかと嚴密な調査をしたが今の處別條が無い、口に水を入れれば底無しでもなく、苗代の水も減じても居らぬ處から見て田植には影響無さそうである、草野同村長から直に縣に専門技術官の派遣方を稟請する事になつた筈であるが同地下は赤井村小田炭鑛（採掘者神奈川縣數江三左エ門氏）の坑道續きであるが未だ採炭に着手しないからこの影響でもあるまいと語つて居た、尚水田の外二毛作畑にも多少の被害があるので郡農會青山技師は今八日早朝出張した

春蠶掃立一割減豫想
今中旬最盛期に入る

地方の春蠶掃立ては雨量の少いのと寒氣の影響を受け昨年より約十日遲れて來る十五、六日頃が最盛季と見られて居るが掃立高も前記の關係及目下の生絲輸出狀態（二十五掛）から觀て昨年の最高三十八圓には到底屆かず三十圓台に上れば關の山だらうと云はれて居る安値豫想から一割減の三十三四萬グラム位と觀られ從つて昨年の如く桑不足から一貫目二十五錢乃至三十錢で賣買されるやうな事はあるまいと

實彈射擊會
十三日內郷在軍が

內郷村在郷軍人分會では未教育補充兵、既教育兵、青訓生、青年團員の爲來十三日午前八時から神谷村小學校裏郡聯合分會射擊場に於て實彈射擊會を催し大に非常時意識を強調すると

平驛增收に笑む
乘降實に百七十四萬人
昨年度中の平驛業績

平驛に於ける昨年度中の乘降數は乘八十七萬八千四百七十八名、降八十六萬二千四百十五人、金額二十四萬八千八百二圓十錢、一日平均約七百圓の收入で前年度に比し乘二萬七千七百三十九名、一萬二千二百九十六圓十六錢、降二千三百五十三名の何れも增であるが同年度中の入場劵賣上高は三萬千四百二十三枚千五百七十一圓十五錢で凱旋兵の歸還、通過等があつた昨年に比し二千九百六十九枚百四十八圓四十五錢の減少である

縣下の首位に在る本郡の養鷄事業
年產廿萬圓を突破

本縣に於ける養鷄の起源は相當古いが產業的發達を見たのは昭和二年政府の雞卵增產計劃が實施されて以來の事で昭和八年末調査によれば飼養戸數九一、七〇三戸、飼養羽數一、〇九七、五九四羽、雞卵生產個數六七、一八四、六〇二個、雞卵生產價格一、二九九、〇六三圓にして雞卵生產價格は本縣畜產生產物中、實に第一位を占め本縣主要產業の一となり全國的に進出するの日も近きに在りと觀られてゐる、因に郡下の養雞事業は羽數十三萬六千四百二十、戸數八千七百十九、產卵戸數百八十七萬千七百六十三、價格二十一萬四百三十二圓で斷然縣下の首位を占めてゐる

。。。。。。保護者會長再選　平町兒童保護者會理事會並に評議員會は昨七日午後一時より開催されたが八年度決算、九年度豫算を報告、役員改選には會長に井上貞二郎氏副會長に大盛庫氏何れも再任した

平青團總會
柴田團長再任か

平青年團總會は今月下旬頃開催、常任幹事を除く團長以下役員の改選を行ふが目下の處他に適任者が無いので柴田現團長が再任するではないかと觀られて居る

花季に不似合な刑事件數の減少
平檢事局去月中の統計

平檢事局に於ける去月中の受理件數は左記內譯の如く總計百九件で事件の多かるべき花見季節なるに拘らず前月に比し四十八件減の奇現象を呈してゐる

（括弧內は前月）

平署六九（九一）　四倉七（七）　植田一四（二〇）　富岡六（一八）　浪江一二（二二）　小野新町一（〇）

青訓 夜間指導
現在加入三十五名

平青訓では加入者中店員其他の便宜を圖り過般來塙、中野兩氏指導の下に町役場前に於て毎週火、木の兩日午後七時から九時迄夜間指導を實施して居るが現在の加入者は三十五名で町當局に於ても今後大いにこれが募集に當り充實した指導を講ずる事になつたと

磐女ピアノ開き
同窓生多數を迎へ
明後十日音樂會開催

磐女校が　皇太子殿下御降誕記念事業として同窓會櫻丘會より寄贈されたピアノの披露演奏會は既報の如く明後十日午後一時より同校講堂に開催さるるがプログラム次の通り

開辭—校長（一部）1齊唱『朝』『學びの園生』一年生2三部合唱『鳩と梟』二年生3獨唱『山櫻』一年桐谷つね4三部合唱『子守唄』三年生5獨唱『鈴蘭』二年大塚ツネ6三部合唱『燕』『乙女は舞ふよ』（二部）7ピアノ獨奏『春の囁き』『諧謔調』田中敎諭8獨唱『春の雨』四年西山濟子9二部合唱『春の鳥』二年生10二部合唱『花』二年生11獨唱『月待草』四年四家久子12三部合唱『祝へ吾君を』三、四年生『君が代』齊唱　閉辭

尚このピアノ開きを明後日に控へた在校生何れも熱心な練習を續けて居り同窓會員の多數出席を望んで居ると

休み時間の土弄りに汗ばむ制服の處女
晩春初夏の櫻ケ丘情景

葉櫻の昨今花園を誇る磐女櫻ケ丘では赤やしぼりのチューリップ、アルメリヤ、眞黄のイチハツ其他花間を點綴する櫻草、芳芬を漂はすパンジユ、春はまさに酣だ！一方農園は擔任志村敎諭指導の下に入參、時無大根、越瓜その他パンパード（西洋南瓜）約四十本の苗を植えて制服の乙女の手に育成されてゐる、昨今園藝部は多忙だ、晝食休憩時なぞは額に汗した女生徒の姿を見るも初夏の情景である

機關庫視察
加藤課長其他來平

今八日午前九時三十三分着列車にて東京鐵道局工作課長技師加藤沖二氏、水戸運輸事務所小田運轉主任等一行五名來平、機關庫視察機關車の檢査をなしたが因みに右加藤氏は嘗てソヴエトロジヤに車輛修繕のため招聘せられた鐵道部內屈指の名技師であると

。。。。。。濟生會利用增加　平町濟生會に於ける去月中の醫療費交附者は二十一名で、最近同施設の徹底により利用者が激增して來たと

平商校週是
實行の成績良好

平商校では既報の如く生徒の綱紀粛正上週是を制定校內の大掲示板に掲示する外過般更に數ヶ所の小揭示板を設け趣旨の徹底を圖つてゐるが先々週は『室內に於ける容儀』先今週は『休憩時間中に於ける容儀』を勵行せしめ成績極めてよろしいと

三鑛庭球
熱戰豫想さる

常磐炭鑛庭球界の最高峰として毎年ファンの血を湧かして居る常磐炭鑛聯合庭球大會は愈々來る十三日の日曜をトし磐炭コートに於て開催されるので目下各鑛共猛練習を續けて居るが全國大會にも出場した常勝古河は鈴木後衛を仙鐵に送つて打擊を蒙つて居る關係もあり外從來古河と猛烈に覇を爭つて來た入山及新進猛志を擁して居る磐炭との三巴戰は今から興味を以て期待されて居る

燃料協會大會と常磐
燃料協會々長海軍中將男爵　坂本俊篤

下

世界大戰の實例に依つて見ても、各國共平常の準備だけでは間に合はず、皆四苦八苦の狀態で、果ては石油の一滴は人間の血一滴に値ひすと、有名な佛の總帥フオツシユ將軍をして絕叫せしむるに至つたではないか況んや我國の如き、平時から海軍の需要額は別として民間所要額の九割を海外の供給に待ちつつある現狀に於てをや、されば此の窮狀から逃れて、所謂自給自足の境に達しようとするには先づ內外油田の開發、代用燃料の研究は其の主要であるが、特に將來は後者に向つて大なる期待が懸けられて居る、如何となれば世界到る處石油資源は比較的短命視されて居るが石炭の方は將來尙ほ多大の望を囑し得るの餘裕が殘されて居る石炭の液化及低溫乾餾の如きはそれであらねばならぬ現に米國の如き石油に於ては世界資源の六割の多きを占めて居るにも拘はらず將來を慮かり今から着々此種の方法の研究を進めつゝあると云ふことである、又國內石油資源に乏しき英國の如き、既にサウスウェールス邊には之等企業を目的とする處の有力なる大會社の設立を傳へられて居る、此場合石油資源に乏しき我國の如き、將來の燃料は大に此方面に向つて其の資源の開發を圖らねばならぬ運命に在ることは既に識者の肯定する所である、處で其の資源の母體となるべきものは、其の質に於ても量に於ても、何んと云つたとて石炭は其の王座に居るべきは言ふ迄もない、而して我國に於ける炭鑛の分布は、南は九州から、北は北海道に至り、各豊富なる資源を擁して居るが、此の帝都に近き常磐地方の炭鑛は、最も石炭液化乃至低溫乾餾に適する性質を有して居ると云ふことである、即ち吾人は此の寶庫の扉を叩き、其天然の秘密を探究し、以て其將に來らんとする處の非常時に備ふると同時に、產業上に復た交通上に我國運の興隆に向つて貢獻する處あらんとするものであつて今回我が燃料協會を此の常磐地方を擇んで開催するの意義も亦茲に存するものである

第三區敎務主任會

第三區敎務主任會は今八日午後一時より平第一校に開き左に就いて協議した

環境整理、法規研究講習會開催、個性調査樣式、各校成績物回覽、第三區より郡下同會に提出すべき事項

。。。。。。磐炭野球惜敗　一昨六日日立に遠征八對七で鑛山に敗れた

警察へ自殺申告
幼い三男と旅にさ迷ふ
川部村生れの哀れな男

六日午前十時頃茨城縣眞壁郡下館署を訪れた憔悴し切つた男が五才位の男の手を引き窓口に『生きて行けぬ運命に弄ばれてゐる私は自殺を決心しましたからこの子供の事をお願ひに上がりました』といふので驚いた係官が取調ると本郡川部村生れ無職荒川丑吉（三四）で連れの小兒はその三男、荒川は三年前妻と死別し長男と次男を埼玉縣北埼玉郡飯泉村農小島音之助方へ奉公に出し三男を連れて茨城縣湊町某折箱店に雇はれたが昨年夏不況のため解雇され友部の海軍飛行場建設地へ土工として住込み就勞中のところ本年一月トロッコ押しの作業中過つて右腕を轢かれ骨折し、同僚の情で水戸市古宿整骨院へ入院したが右手は役に立たぬ不具となり土工も失職したので直に食ふにも差支へを生じ、埼玉縣の倅逹に會つて死ぬ覺悟をきめ四日水戸を發足下館町まで來たが疲勞と飢餓に一步も進めず止むを得ず三男だけを下館署へ預け自殺する積りだと判明したので同情した係官は自殺を思ひ止まつて不具者は不具者として生きて行く途もあると說き聞かせ一先倅逹に會つて今後の相談をする樣同町救護委員會から栗橋まで旅費を與へたと

夏井川匡救工事で田植人夫拂底か
昨今弗々豫約を始む

氣候に徵して早稻、中稻が大部分を占めて居る地方の苗代は昨今大体播種を終り田植は來月十五日頃より開始されるものと見られその最盛季に於ける手間賃は昨年は持辨當男八十錢、女六十五錢位であつたが今年は來月一日より開始される夏井川匡救工事の所要人夫が六十錢乃至七八十錢位になるので飯野、神谷方部の手間賃は一圓を下るまいとの事で氣の早い處では今から豫約して居るものもある

亂暴木挽に執行猶豫
川前の二人傷害事件判決

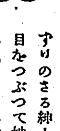
川前村大字川前字宇根尻一六二木挽星野末吉（五二）が去月二十三日同人方で澤渡村大字下市字堀の內三一〇福田米吉（五三）川前村大字川前字宇根尻一六二朝妻子之吉（五九）と飲酒中午後七時頃作成を依賴してあつた鉈鞘の事から口論の末隣室にあつた桑切庖丁で米吉の頭部に斬り附け昏倒させ更に子之吉の頭部に何れも全治三週間の切創を與へた事件は昨七日午後一時から平區で關口判事係り野木檢事關與公判開廷、求刑通り懲役八月但八月間の執行猶豫を言渡された

諸物價騰貴
平町役場調査

地方炭界の好轉が反映し好況の波に乘り出した平町地方の物價は？町役場最近の調査によると

	今年	前年
白米（一斗）一	一七五厘	一六五厘
二	一七〇	一六〇
三	一六五	一五五
平麥	一七〇	一三五
木炭楢丸	二四〇	一九〇
楢割	二一〇	一六〇
雜丸	一三〇	一七〇
砂糖（百匁）	一四〇	一三〇
豚上	四〇〇	三〇〇
並	二五〇	二〇〇

で肉類の最高十錢を筆頭に木炭の六錢、及政府買上米の關係で白米が一升二錢の何れも昂騰を示し味噌、醬油、淸酒類は同値であると



艶界黒白

◇壁紙一帳、ではない三味線一ちようで東海道。も大げさだが兎に角『二階から招ぐ』の唄に名高い昔の吉田今の豊橋に永く居て水淸き豊川から桃色の浮名を散々アツミ灣に流したもんだ。と云ぶ桀家の榮◇つい此頃の眞晝間銀行の近くで行きずりのさる紳士に、片目をつぶつて妙な表情を見せるとくだんの甘いのが此のウルトラ●モーションを無上に嬉しく受取つて了ひ、最寄りのカフェーへ飛び込んで『今の粹な藝者は一体何處の何子だ』とヤニ下つた◇其の足で早速田町の〇〇へ登樓、榮を呼んで遊る瀨無い胸の中を打開け折衝大に努めたとの事であるがなかなか江島屋邊へ拂込む筈だつた月賦の洋服代をすつかり叩いて了つた丈けは判明したが其の結果は聞き洩らした◇三味線かつぎに從事する事三年以上の者にして…とか何とか新田町には何年前からか藝者特別任用令と云ふものがあつて之れが適用を受けて昇格したのが現にA、B、C、D兩分あるんだそうな◇その辯アンナ大つらをコクのかなんて野暮に不粹がるのはよせよ

。。。。新山神山例祭　夏井村の同社で來る十五日執行

過失運轉手
正式裁判申立

富岡町大字小濱字驛七三稻本信藏方自動車運轉手高木孝多郎（三七）は舊臘二十日富岡からトラックを運轉して茨城縣多賀郡豊浦村川尻地內を進行中居眠りから運轉を誤り電柱に衝突、車体並電柱に損害を與へながら屆出をしなかつたので過般平區より科料十五圓に處されたが此程正式裁判を申立てた、公判は來る二十二日中島判事、野木檢事係りで開廷される

江筋架樋改善陳情

古川改修は夏井川改修附帶工事として愈々工費三十萬圓を以て着手する事になつたので夏井村藤間愛谷江筋常設委員青木淸太郎、同村區長久保木盛彌兩氏は今八日平土木監督所に出頭この機に古川に架せられてある愛谷江筋の樋をサイホン式に改修されるやう陳情する處あつた

碇ケ關から

銀行大會に出席のため弘前に參り申候、途中一の關は花が滿開、盛岡は蕾淺虫では殘雪を見た、ところが弘前は丁度見頃の八分咲、櫻の咲くのは緯度の高低には關係が無い樣だ、弘前の花は城跡で天主閣があり大きな濠があり老松が茂つて居て實にいゝ、大鰐も弘前も宿が滿員で碇ケ關と云ふ所に泊つた、全くの田舍で停車場から馬車で運ばれた、漱石の草枕を思ひ出す樣な溫泉だ、非人情味たつぷりのところだ

—（山田勇生）—

。。。。。監督所送別會　昨七日午後四時から退職職員の爲

。。。。。篠山校長出席　篠山平第一校長は既報の如く明九日より開催さるゝ全國小學校敎員大會の爲め今八日朝長崎に向け出發した

平區公判便り

失火。　赤井村大字西小川字中野地九農松崎美松（三三）が失火から山林約三反歩を燒いた事件は明九日

詐欺。　住所不定無職相馬郡石神村生れ馬場粂太郎（三三）が小爲替を改竄し釣錢詐欺を働いた事件は來る十六日何れも平區で公判開廷

。。モヒ。　朝鮮慶尙北道靑松郡縣西面慕溪洞生れ土工金龍石（三八）は昨七日東京の知人を賴つて平町を通行中モヒ中毒を起し町役場から醫療を惠まれ旅立つた

お醬油は……ヤマフル

醬屋　山崎合名會社

磐城國平町　電話（營業部一〇番　本店二七番）

味噌　醬油　たひら正宗　鰹節　食料品

明治生命磐城代理店　山崎與三郎

◎日本石油株式會社特約店
ライジングサン石油株式會社重油特約店

關彰商店平支店　電話六一番

本店　水戸線下館驛前（電話五五番）

營業種目
石油、揮發油、輕油、重油、マシン油、モビール油、機械油類、胡麻油、種水油、植物油、コールタール、カーバイト、石炭、コークス、ストーブ

支店所在地
茨城縣土浦町田宿（電話六五三・八二四）
常磐線關本驛前（電話平潟五四）
常磐線四倉驛前（電話四八）

◇海上給油及油槽所　久慈濱、大津、平潟